

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業		評価者	教育部次長兼教育総務課担当課長 齋藤 和徳	
教育-02 事務局運営事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課	教育総務課
			関連課	
総合計画上の位置付け	分野	学校教育	施策の方針	安全・安心で開かれた学校づくり

1 事業の目的

対象	教育委員会事務局及び非常勤嘱託員等
意図	教育委員会事務局及び教育機関の効果的・効率的な運営を行うため。
効果	人的庶務的管理を行うとともに非常勤嘱託員等の活用により職員数の適正化を図る。

2 平成27年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校施設管理・学校給食調理業務等に支障を来さないよう、非常勤嘱託員や臨時的任用職員を配置した。</li> <li>・教育行政諸課題について他市町村との連携を図った。</li> <li>・事務局運営に係る庶務的業務を行った。</li> </ul>
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算		27年度決算		データ区分	28年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,464人	80,368世帯	177,243人	80,676世帯	176,869人	80,928世帯		・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数								
運営資源状況	決算値(千円)	86,022	89,714	当初予算(千円)	94,714			
	国県支出金			国県支出金				
	地方債			地方債				
	その他		252	その他	1			
	一般財源	86,022	89,462	一般財源	94,713			
	人員配置数	3.3	3.3	人員配置数	3.2			
	人件費(千円)	24,047	25,116	人件費(千円)	24,783			
事業経費運営	総事業費(千円)	110,069	114,830	総事業費(千円)	119,497			
	市民1人当りの経費(円)	620	648	市民1人当りの経費(円)	676			
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)				

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求められない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大	見直しの内容	
	<input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする		<input type="checkbox"/> 縮小		
	<input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する		<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒				事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	事業の効果的・効率的な運営のため、現在の職員数は必要であり、予算規模については現状維持が適正と考える。		
	<input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする				
	<input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する				

総評(評価に対する考え方、根拠等)	人材確保を図り、業務に支障を来さぬよう非常勤嘱託員等の効果的な配置を行い、事務局の適切な教育委員会運営に努めていく。
-------------------	--

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	
課題解決のために行った平成27年度の実績	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	当該事業は人件費が主となるので、指標を設定するのに馴染まないと考える。						

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---